

No.	質問	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員
質問1-①	右記のコミュニティ施設を利用したことがありますか。	地域市民センター	○		○	○	○	○	○
		集会所				○			
		図書館	○	○	○	○	○	○	○
		老人いこいの家	○		○	○			○
質問2-①	【※質問1-①で「利用したことがある」と回答した方のみ】 右記の各施設について、どれぐらいの頻度で利用されていますか。(月に1回、半年に1回程度等)	地域市民センター	年に1回程度		毎週1回	数か月に1回	中里地域市民センターは週に1回程使用しています。他の地域市民センターは会議などの会場の時に不定期使用しています。	ほぼ月に1回	月に3~4回
		集会所				数年前に数回			
		図書館	2か月に1回程度	半年に1回くらい	年に数回	数年前に数回	駅前図書館、こども図書館は月に数回、中央図書館は数か月に1回程度使用しています。	年に1回程度	半年に1回位
		老人いこいの家	今までに1回		年に2回ほど	数か月に1回			月に1度
質問2-②	【※質問1-①で「利用していない」と回答した方のみ】 利用していない理由は何ですか。(利用する必要がない、施設までの交通アクセスが不便等)	地域市民センター		使う理由がない				市民ではないため(見学はしました)	
		集会所	存在を知らなかった	使う理由がない			利用する必要がないので。	利用する用が無い	市民ではないため 近くに集会所がない
		図書館							市民ではないため(見学はしました)
		老人いこいの家		使う理由がない			利用する必要がないので。	利用する用が無い	市民ではないため(車窓から建物を見ました)

No.	質問		A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員
質問 3	地域市民センター、集会所、図書館、老人いこいの家が地域拠点にあることで得られると考えられるメリットは何だと思えますか。	地域市民センター	相互利用しやすい・コミュニティとしての役割向上	地域拠点が便利な場所にあると、結果として利用するようになると思う	小学校に併設と考えた場合、運動場、体育館なども利用できる。	地域市民センターそのものが地域拠点に成り得るもの。学校とは別に地域市民センターが地域拠点になる場合があってもよい。	地域ごとに集約することで管理しやすく使用もしやすくなるかと思えます。	利用しやすい	多様な市民の交流機会が数多く生まれる可能性がある。	健康・文化・人との絆 さまざまな行事に活用できる。
		集会所	相互利用しやすい・コミュニティとしての役割向上	よくわからない	小学校内に併設と考えた場合、これまであまり集会所を利用しなかったであろう児童や保護者も利用する可能性が高く、稼働率が上がる。建物の耐震性能が上がると推測できる。	地域市民センターの貸室と一体的に運営できる		利用しやすい	地域拠点としての基本的ミッションに基づき、各施設が活動することにより、さまざまな協働の力や相乗効果を発揮できる可能性がある。	
		図書館	相互利用しやすい・コミュニティとしての役割向上	分散している図書館機能が集約されたほうが使い勝手はよくなると思う	小規模図書館は学校に併設することで、利用者や蔵書数の増加が見込まれる。	身近に図書に触れることができる		利用しやすい	施設が空いている時は、他の施設としての使用が可能になる。	
		老人いこいの家	相互利用しやすい・コミュニティとしての役割向上	規模が大きくなるほうが使い勝手よいのではないか	現在の憩いの家は築年数が古いものが多い。小学校拠点になった場合、建物強度が上がる。また、音を出したり体操をしたりなど活動内容も広がる。子供達など若い世代との交流が増える。	地域市民センターの貸室と一体的に運営できる		利用しやすい	施設管理上は、スケールメリットを生かし、職員数の削減の可能性がある。	歩いていける所にある事で集まりやすく、人との絆を深められる。
	地域市民センター、集会所、図書館、老人いこいの家が地域拠点にあることで得られるデメリットは何だと思えますか。	地域市民センター	駐輪場・駐車場不足	センター、とわざわざ銘打って利用の仕方を限定してしまうことがデメリットだと思う	小学校を拠点とした地域拠点のみでは、現在利用している方々は遠方になり、使い勝手が悪くなる。一部、小学校の拠点内への併合も良いが、絶対数が減るのは利用者にとってデメリット	学校だけではなく、地域市民センターも重要な地域拠点に成り得る。色々な地域拠点の考え方があってよい。	アクセスが悪く利用できない人もいるのでは？コミュニティバス等の運用が必要となるのでは？	特にない	地域拠点に集約するとうことが、施設数の減少になる場合は、とくに子どもや高齢者にとっては、使用しにくい状況となる。	
		集会所	駐輪場・駐車場不足	集会所、とわざわざ銘打って利用の仕方を限定してしまうことがデメリットだと思う	上記同様	身近な集まれる場所が減る。		特にない	施設相互の連絡・調整のための会議が必要となる。	
		図書館	駐輪場・駐車場不足	すべての地域拠点に必要ではないと思う。	上記同様	清瀬の人口、面積を考えるとすべての地域拠点に図書館がある必要はない。	身近な集まれる場所が減る。	特にない		
		老人いこいの家	駐輪場・駐車場不足	老人が増えることで、老人特有の対応の必要が増える(機械が使えないので結果として対応する人件費が増える、等)	上記同様	上記同様		特にない		

No.	質問	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員
質問 4-①	上記の4つの施設が、地域拠点に集約化された場合、あなたはどのような使い方をしたいですか。	1日で複数施設の利用	無目的で訪問できる場所が増えれば、ふらっといく、ということが増えるのではないかと	例えば、図書館は市内に1箇所、蔵書数・環境などグレードアップした施設を作り、それ以外の図書館については図書館としてではなく、蔵書も多少あるが、学生の自主勉強の場・高齢者の居場所などにして、ある程度機能を分けて利用するのも良いかと思う。	わからない。	使い方自体はあまり変化はないかもしれませんが。	図書館については、読みたい本をもっと気軽に借りたいと思う。	地域市民センターでの事業や会議の前後に、図書館で読書や新聞を読んだり、本を借りたり返却したりする。	健康・教養・文化・絆等、自身と他者と地域の結びつきに役立つ事に活用する。
質問 4-②	上記の4つの施設以外に地域拠点にあればいいと思う施設はありますか。	中高生の自習室・市役所出張所・コンビニ(ATM含む)コインランドリー・クリーニング店・リサイクル回収(曜日に関係なく)+営業時間延長	健康施設などは地域ごとにあると使い勝手はよいと思う		住民主体によるコミュニティカフェなど、地域住民の居場所・交流となる場をすべての拠点に確保できるとよい。	道の駅、スーパー、金融とかでしょうか？	市役所の出張所	軽スポーツが可能なスペース。子育て支援スペース(相談できる人も必要)。より身近なコミュニティにある施設(老人いこいの家、つどいの広場などの子育て支援スペース、等)をネットワークする機能が必要だと考える。	予約をしなくても気軽に集まって、お茶を飲みながらいこえる無料のスペースがあると良い。